

オフィスビルエネルギー消費量及びコスト調査

(2019年12月まで)

エネルギー単価はほぼ横ばい、エネルギー消費量の減少に伴いコストも減少



2020年5月15日

ザイマックス不動産総合研究所は、首都圏オフィスビルを対象に、「オフィスビルエネルギー消費量及びコスト」を継続的に調査しており、昨年5月には、2010年1月から2018年12月までの結果を発表した。今回は、さらに2019年12月までのオフィスビルエネルギー消費量及びコストについて調査した結果を公表する。

なお、2010年12月時点の数値を100としてエネルギー消費量及びコストを指数化し表記している。

《調査結果》

■エネルギー消費量：

前回調査（2018年12月まで）から3pt減

■エネルギー単価：

前回調査（2018年12月まで）からほぼ横ばい

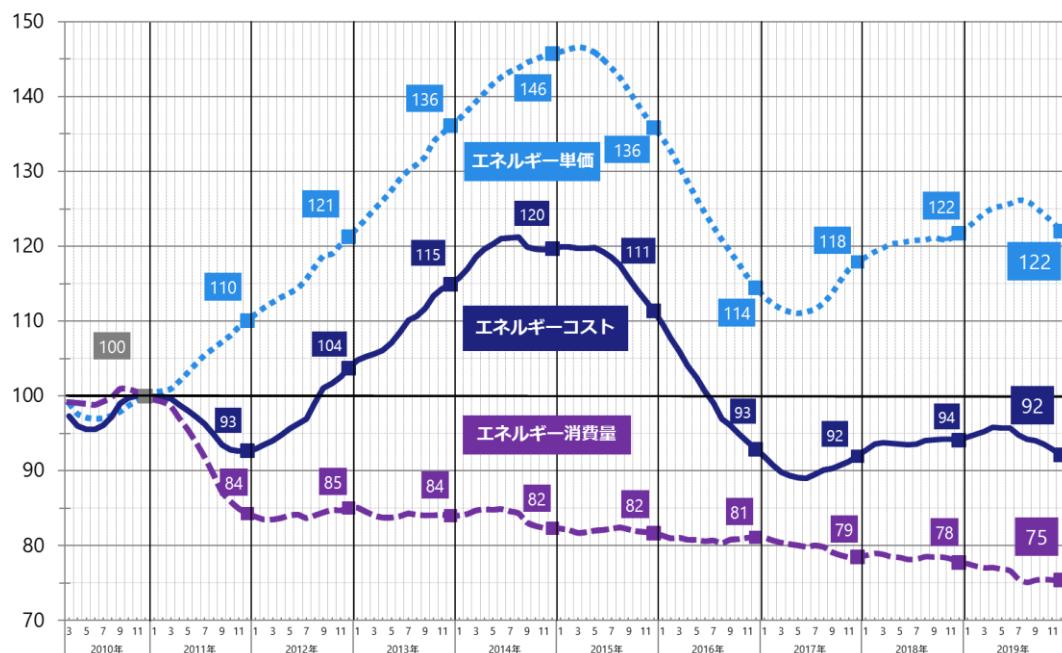
■エネルギーコスト：

前回調査（2018年12月まで）から2pt減

1. オフィスビルエネルギー及びコストの12ヶ月平均値の推移

図表1はエネルギー消費量・単価・コストの12ヶ月移動平均の推移である。エネルギー消費量（破線）は前回から3pt減、エネルギー単価（点線）は前回からほぼ横ばい。エネルギーコスト（実線）は2pt減であった。

【図表1】エネルギー消費量・単価・コストの過去12ヶ月平均値の推移



オフィスビルエネルギー消費量及びコスト調査 (2019年12月まで)

1

本レポート記載の内容等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではありません。

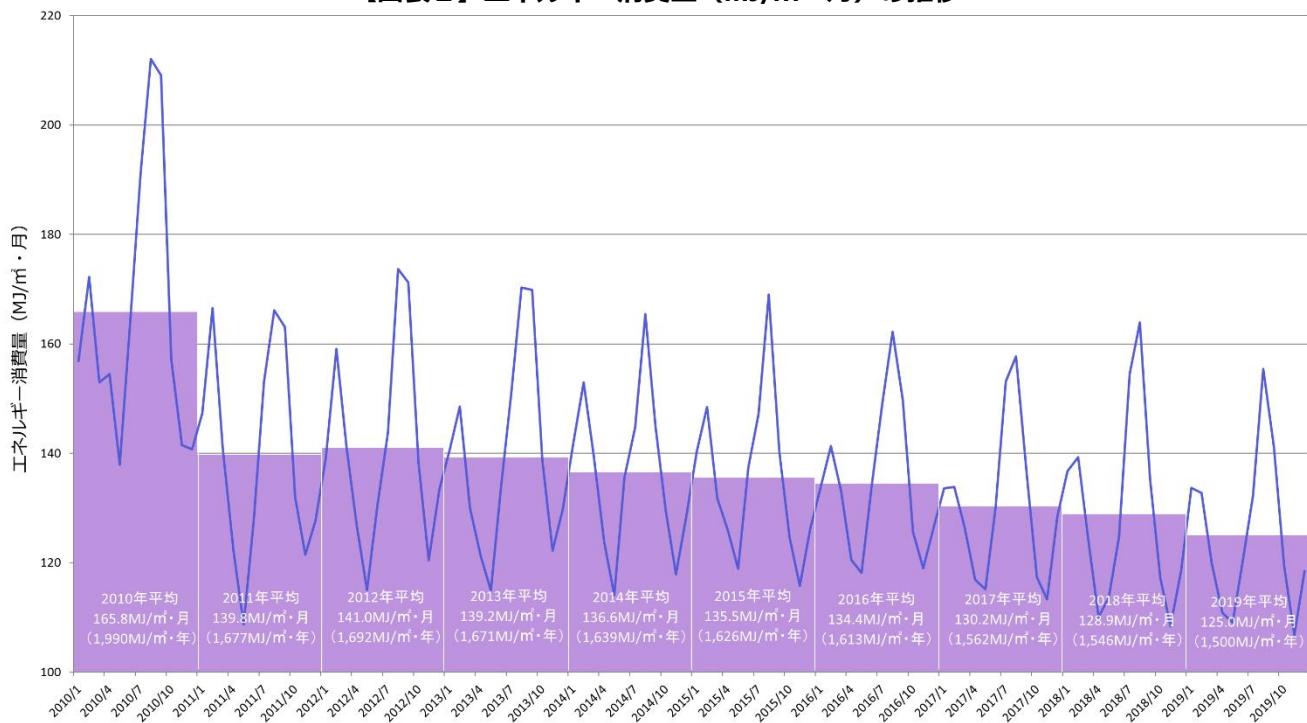
当社の事前の了承なく、複製、引用、転送、配布、転載等を行わないようお願いします。

Copyright © 2020 Xymax Real Estate Institute Corporation. All rights reserved.

2. エネルギー消費量・単価・コストの年平均の推移

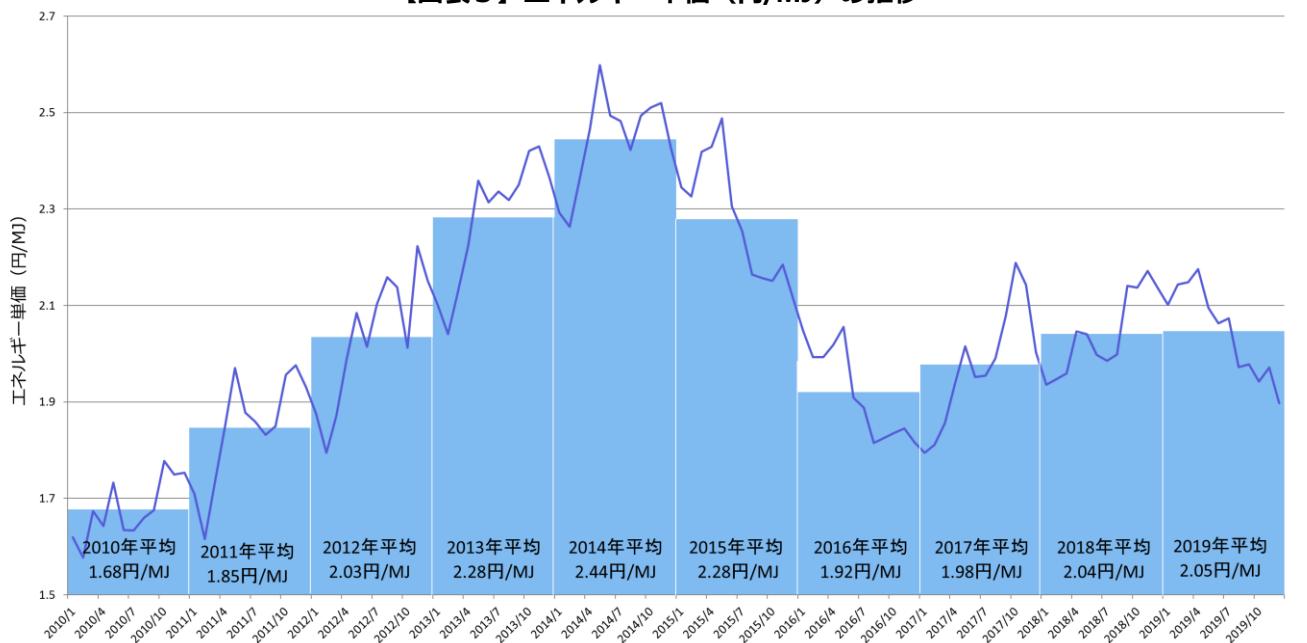
図表2は消費量の推移を示している。2019年平均は125.0MJ/m²・月（1,500MJ/m²・年）と、2010年比で約25%程度の消費量減少となっている。また、2018年比では46MJ/m²・年（約3%）の消費量減少である。

【図表2】エネルギー消費量（MJ/m²・月）の推移



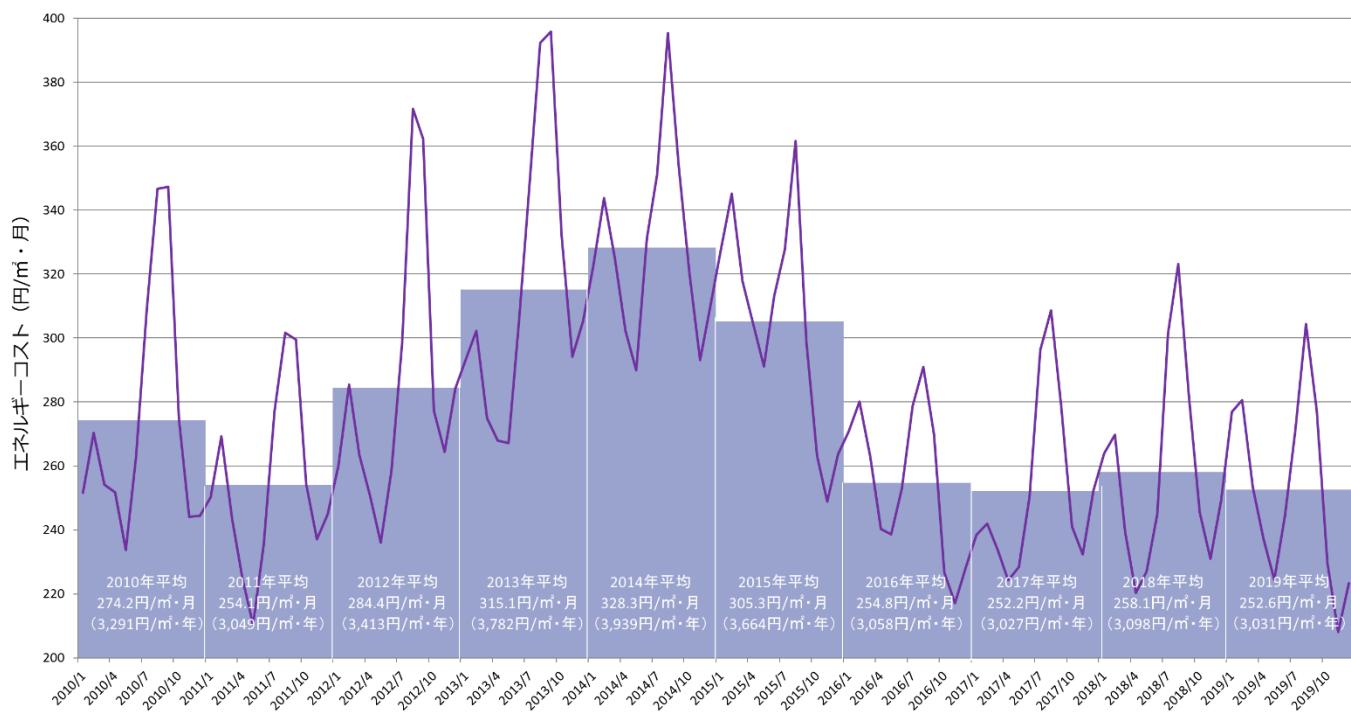
図表3は単価の推移を示している。2010年の調査開始以降、2014年まで上昇していた単価は2015年より下落していたが、2017年より再び上昇に転じ、2019年の平均単価は2.05円/MJと前年に比べ0.01円上昇した。

【図表3】エネルギー単価（円/MJ）の推移



図表4はコストの推移を示している。震災以降、増加傾向にあったコストは2015年に下落した。2018年は上昇に転じたが、2019年は再び下落した。

【図表4】エネルギーコスト（円/m²・月）の推移



オフィスビルエネルギー消費量及びコスト調査 (2019年12月まで)

本レポート記載の内容等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではありません。

当社の事前の了承なく、複製、引用、転送、配布、転載等を行わないようお願いします。

Copyright © 2020 Xymax Real Estate Institute Corporation. All rights reserved.

《調査概要》

調査期間	2009年4月～2019年12月（129ヶ月）
調査対象	ザイマックスグループが運営する首都圏の一般的な賃貸オフィスビルのうち、有効なデータが得られた約100棟
算出方法	<p>A 各月のエネルギー消費量・エネルギー単価・エネルギーコスト</p> <p>① ビル毎に電気・ガス・熱の消費量及び支払金額（税抜）を集計</p> <p>② ①の各エネルギー消費量を MJ（一次エネルギー量）に換算し、合計する (換算係数は下記を使用)</p> <p>電気：9.76MJ/kWh 都市ガス：45MJ/m³ 冷水・温水・蒸気：1.36MJ/MJ</p> <p>③ エネルギー消費量（MJ / m³・月） ⇒②で求めた消費量合計を、空室を除いた延床面積で除す</p> <p>エネルギー単価（円 / MJ） ⇒①で求めた支払金額合計を、②で求めた消費量合計で除す</p> <p>エネルギーコスト（円 / m³・月） ⇒①で求めた支払金額合計を、空室を除いた延床面積で除す</p> <p>④ ③で求めたそれぞれについて、調査対象の平均値を求める</p> <p>B 12ヶ月平均値</p> <p>① 各月について、Aで求めた消費量・単価・コストの過去12ヶ月間の平均値を算出</p> <p>② 2010年12月時点の数値を100として指数化</p>
備考	本データの「月」はエネルギー供給会社の検針作業上の月で、ビル毎・供給会社毎に異なる 本調査では、継続性・正確性を期すため、空室を除いた延床面積を用いている

※前回調査は2019年5月15日付けレポート「オフィスビルエネルギー消費量及びコスト調査（2018年12月まで）」を参照

https://soken.xymax.co.jp/2019/05/15/1905-energy_consumption_and_cost_in_office_building_2018/

本レポートに関するお問い合わせ

ザイマックス不動産総合研究所

<https://soken.xymax.co.jp>

E-MAIL: info-rei@xymax.co.jp